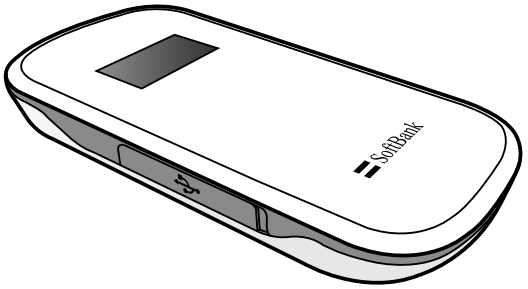
SoftBank

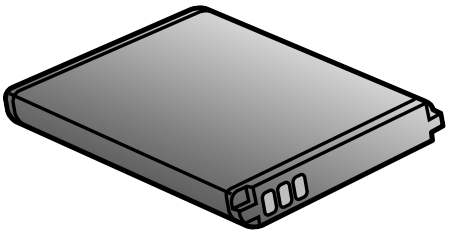
SoftBank 006Z クイックスタート

お買い上げ品の確認

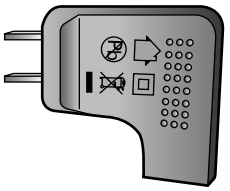
お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、**お問い合わせ先**（60 ページ）までご連絡ください。



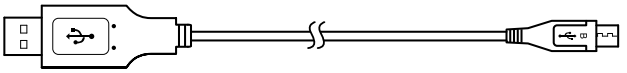
006Z



電池パック

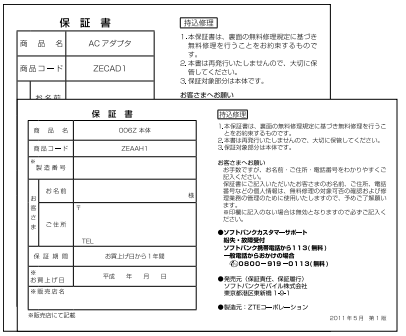


AC アダプタ

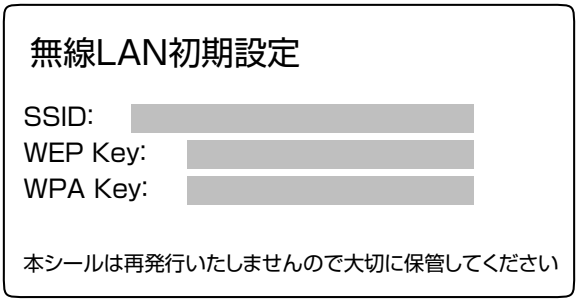


micro USB ケーブル

クイックスタート



保証書（本体、AC アダプタ用）



無線 LAN 初期設定シール

- 006Z では microSD™ ／ microSDHC™ メモリカード（以降、メモリカードと記載）に対応しています。ご利用にあたっては、市販のメモリカードを購入してください。
- 保証書を含め付属品は大切に保管してください。

工場出荷時設定について

本製品と無線 LAN 端末を接続するときに、以下の情報が必要となります。

工場出荷時は、機器固有のネットワーク名(SSID)と暗号化キーが設定されています。同梱されている「無線 LAN 初期設定シール」に SSID（ネットワーク名)、WEP Key（5 文字または 10 桁の 16 進数の暗号化キー)、WPA Key（8 ～ 63 文字または 64 桁の 16 進数の暗号化キー）が記載されていますのでご確認ください。

※ お買い上げ時はインターネット接続モードが「自動接続」に設定されています。手動での接続を行う場合は、ユーティリティを使用して設定してください。詳しくは 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」または取扱説明書を参照してください。

※ お買い上げ時に設定されている暗号化方式は WEP が設定されています。通信の安全性を高めるためには、WEP よりも WPA/WPA2 の認証方式で設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。対応している認証方式の詳しくは、ゲーム機などの取扱説明書を参照してください。

「無線 LAN 初期設定シール」は、こちらに貼り付けて、大切に保管してください。

動作環境（対応 OS）

OS

Windows XP Home Edition Service Pack 2 以降
Windows XP Professional Service Pack 2 以降
Windows XP（64 ビット）
Windows Vista Home Basic（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows Vista Home Premium（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows Vista Business（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows Vista Ultimate（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows 7 Starter（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows 7 Home Basic（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows 7 Home Premium（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows 7 Professional（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows 7 Enterprise（32 ビットおよび 64 ビット）
Windows 7 Ultimate（32 ビットおよび 64 ビット）
Mac OS X 10.4 ～ 10.6（Intel）
対応 OS は日本語版と英語版です。

メモリ

Windows XP：推奨 512MB 以上　256MB 以上必要
Windows Vista：推奨 1GB 以上　512MB 以上必要
Windows 7：1GB 以上必要（32 ビット）2GB 以上必要（64 ビット）
Mac OS X：推奨 512MB 以上　256MB 以上必要

ハードディスク

推奨 100MB 以上　50MB 以上の空き容量が必要

画面解像度

推奨 1024 × 768 以上

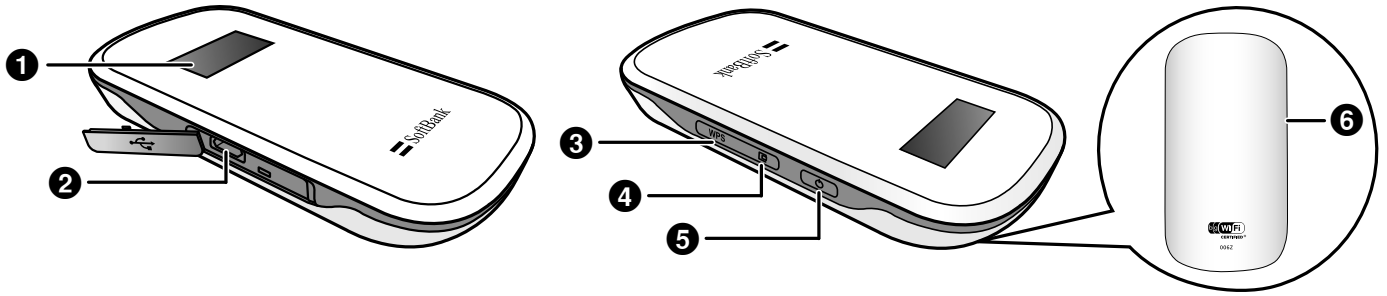
対応ブラウザ

Windows：Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8
Mac OS X：Safari 3, 4

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

パソコンに対するサポートや OS のバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

各部の名称と機能



❶ ディスプレイ
本製品の状態が表示されます。詳しくは、5 ページの「ディスプレイの表示」を参照してください。

❷ 外部接続端子
micro USB ケーブルを接続します。

❸ WPS ボタン
- 約 1 ～ 2 秒押すと、Wi-Fi 機能の有効／無効が切り替わります。
  Wi-Fi 機能を無効にしているときに、いずれかのボタンを押すと Wi-Fi 機能が有効になりますので、ご注意ください。
- 無線 LAN 機能がオンの状態で約 4 秒以上押すと、WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能が開始されます。WPS 機能を搭載した無線 LAN 端末をお使いの場合に、無線 LAN の接続設定を簡単に行うことができます。詳しくは 21 ページの「WPS 対応の無線 LAN 端末を接続する」を参照してください。
  設定が WEP の場合、ご使用になれません。お買い上げ時は WEP に設定されていますので、ユーティリティを使用して無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式を変更してください。
  ユーティリティについて詳しくは取扱説明書をご参照ください。

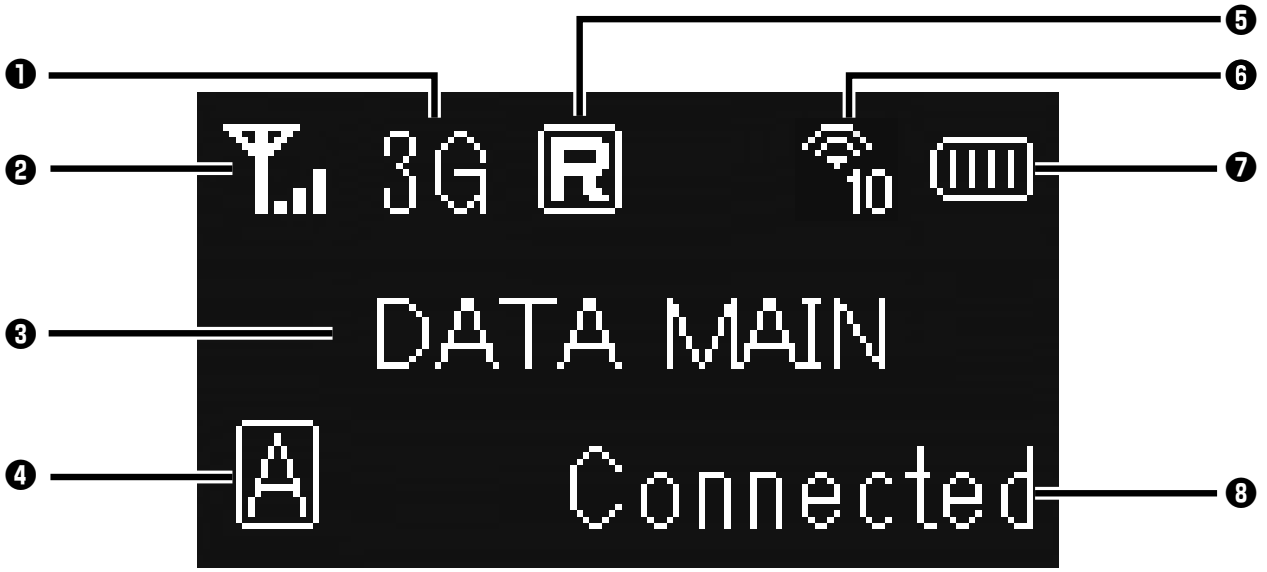
❹ CONNECT ボタン
- 約 1 ～ 2 秒押すと、インターネットの接続／切断が切り替わります。
- 約 4 秒以上押すと、インターネットの接続の自動／手動が切り替わります。

これらの変化は、本体のディスプレイの表示で確認することができます。

❺ 電源ボタン
約 3 秒以上押して、本機の電源を ON ／ OFF します。
電源を入れると、無線 LAN 機能がオンになります。また、自動的にインターネットに接続します。

❻ 電池カバー

ディスプレイの表示



❶ 回線接続状態表示

• 3G：現在接続しているネットワークタイプ

❷ 受信レベル表示

• ⇔ ：受信レベル「強」⇔「弱」

❸ アニメーション／テキスト表示部

発信中、充電中、WPS 実行中に、状態または結果を示すアニメーションやテキストが表示されます。詳しくは 6 ページの表を参照してください。

❹ インターネット接続モード表示

現在のインターネット接続モードを表示します。お買い上げ時は「自動接続」に設定されています。CONNECT ボタンを約 4 秒以上押して設定を変更できます。

• A：自動接続（Auto）

• M：手動接続（Manual）

❺ ローミング状態表示

ローミングサービスを利用して接続しているときに表示されます。ローミングサービスご利用時は通信コストが割高になります。

❻ 無線 LAN 機器接続数表示

無線 LAN 接続されている機器の台数が表示されます。

• 0：接続なし

• ：Wi-Fi 機能無効

❼ 電池残量表示

• ⇒ ：電池残量「大」⇒「小」

• 点滅：電池残量がほとんど残っていません。直ちに充電してください。

• ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ：充電中

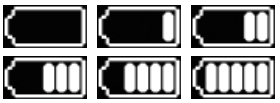
❽ インターネット接続表示

- Connected：インターネット接続中
- Disconnected：インターネット未接続

- 本製品の操作をしばらく行わなかったときは、本製品のディスプレイが自動的に消灯します。再度ディスプレイを点灯させるには、いずれかのボタンを押してください。
- データ通信がされていない状態で、本製品の操作をしばらく行わなかったとき、また充電していないときは、省電力状態のスリープモードになります。スリープモードになると、インターネット未接続になりますので、いずれかのボタンを押してスリープモードを解除し、インターネットに再接続してください。

アニメーション／テキスト表示について

本製品では、通信状態、異常状態の情報をアニメーションまたはテキストによってお知らせします。

表示	状態
	充電中（電源が入っていない状態）
WPS Processing	WPS 実行中です。
WPS Succeed	WPS 成功です。
WPS Failed	WPS 失敗です。
Connecting	発信中です。（インターネットに接続しようとしている状態）
No Service	圏外です。
Insert USIM	USIM カードが取り付けられていません。
Invalid USIM	無効な USIM カードが取り付けられています。
Enter PIN	PIN コードの入力待ち状態です。 （SoftBank 006Z Utility での PIN コード入力が必要です。）
Enter PUK	PUK コードの入力待ち状態です。 （SoftBank 006Z Utility での PUK コード入力が必要です。）
SIM Lock	USIM カードが完全ロック状態です。
LOW Battery	電池残量がほとんど残っていません。直ちに充電してください。
DATA MAIN	データし放題対応エリアです。
DATA SUB	データし放題対応サブエリアです。

USIM カードの準備

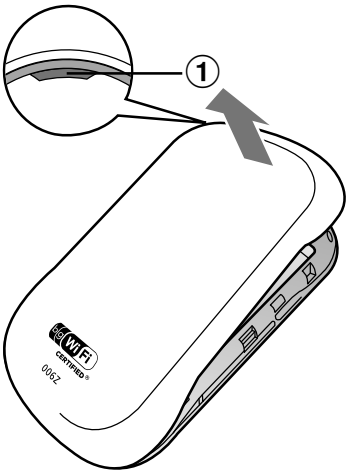
本製品をご利用になるお客さまにソフトバンクモバイルから貸与されている IC カードのことを USIM カードといい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するためには USIM カードを本製品本体に取り付けてください。USIM カードを取り付けていないと、データ通信はできません。USIM カードに付属の取扱説明書も参照してください。

USIM カードの取り付けかた

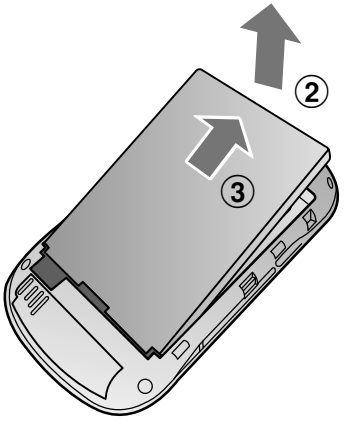
❶ 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を切ります。

❷ 本製品に AC アダプタや micro USB ケーブルが接続されているときは、取り外します。

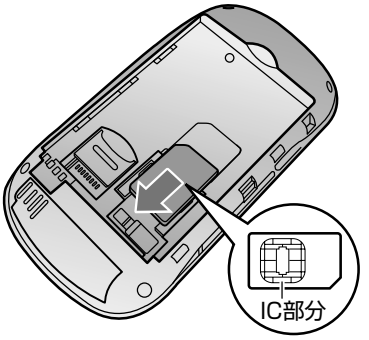
❸ 電池カバーを取り外します。（①の隙間から開けます）



❹ 電池パックが取り付けられているときは、電池パックを ② の方向へ持ち上げて、③ の方向へ取り外します。

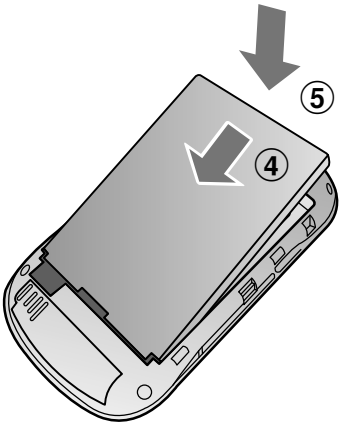


❺ USIM カードの IC 部分を下にして、矢印の方向に取り付けます。

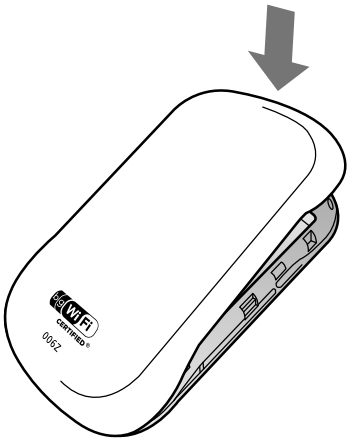


❻ USIM カードが完全に取り付けられていることを確認します。

❼ 電池パックのラベル面を上にして、④ の方向へ押し付けながら、⑤ の方向へ押し込んで取り付けます。



❽ 電池カバーを取り付けます。

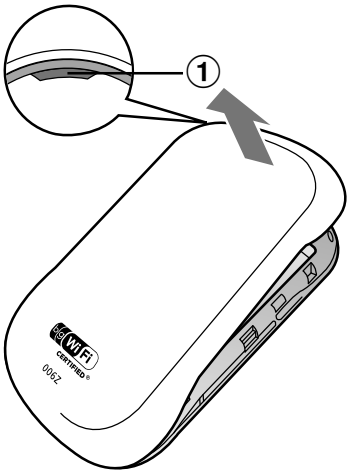


USIM カードの取り外しかた

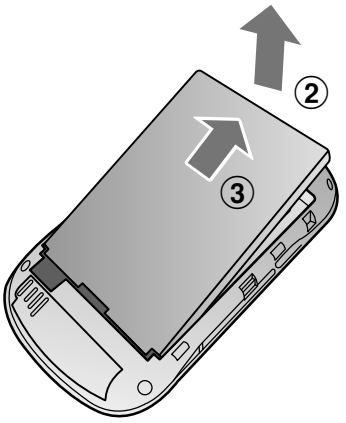
❶ 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を切ります。

❷ 本製品に AC アダプタや micro USB ケーブルが接続されているときは、取り外します。

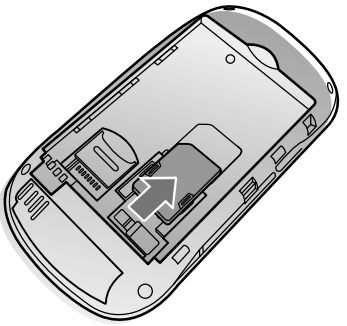
❸ 電池カバーを取り外します。(① の隙間から開けます)



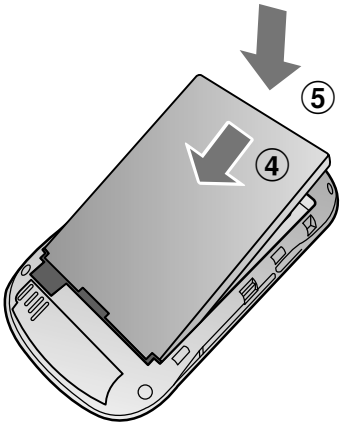
❹ 電池パックが取り付けられているときは、電池パックを ② の方向へ持ち上げて、③ の方向へ取り外します。



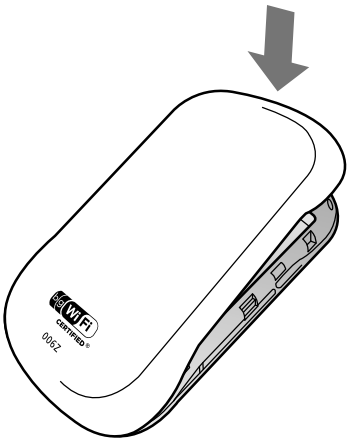
❺ USIMカードを矢印の方向に引いて、USIM カードスロットから取り外します。



❻ 電池パックのラベル面を上にして、④ の方向へ押し付けながら、⑤ の方向へ押し込んで取り付けます。



❼ 電池カバーを取り付けます。



- USIM カードを取り扱う際には、IC 部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIM カードが変形し破損の原因となります。
- 取り外した USIM カードをなくさないようにご注意ください。
- 小さいお子さまが USIM カードを誤って飲みこまないようにご注意ください。
- USIM カードの金属端子部分が汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。

メモリカードの準備

本製品では、メモリ容量が最大 32GB のメモリカードに対応していますが、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。

メモリカードの取り付けかた

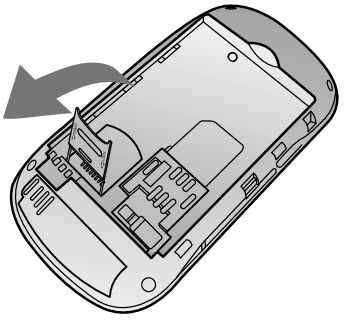
❶ 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を切ります。

❷ 本製品に AC アダプタや micro USB ケーブルが接続されているときは、取り外します。

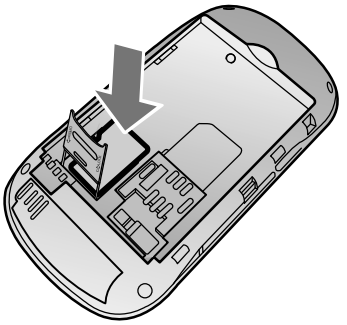
❸ 電池カバーを取り外します。
（7 ページの「USIM カードの取り付けかた」の手順 ❸ 参照）

❹ 電池パックが取り付けられているときは、電池パックを取り外します。
（7 ページの「USIM カードの取り付けかた」の手順 ❹ 参照）

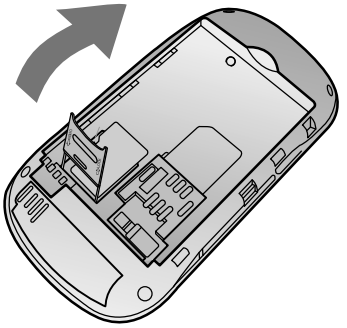
❺ 金属のカバーを「OPEN ⇨」の方向に、カチッと音がするまでスライドさせ、矢印の方向へ持ち上げます。



❻ 端子面を下に向け、メモリカードを取り付けます。



❼ 金属のカバーを矢印の方向に倒し、「⇨ LOCK」の方向に、カチッと音がするまでスライドさせます。



❽ 電池パックを取り付けます。
（7 ページの「USIM カードの取り付けかた」の手順 ❼ 参照）

❾ 電池カバーを取り付けます。
（7 ページの「USIM カードの取り付けかた」の手順 ❽ 参照）

メモリカードの取り外しかた

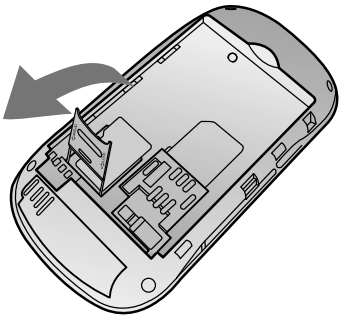
❶ 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を切ります。

❷ 本製品に AC アダプタや micro USB ケーブルが接続されているときは、取り外します。

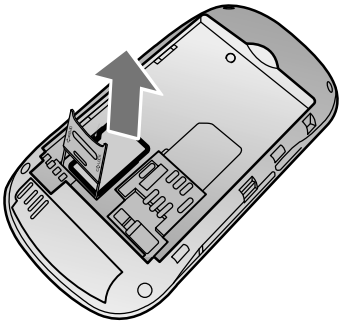
❸ 電池カバーを取り外します。
（8 ページの「USIM カードの取り外しかた」の手順 ❸ 参照）

❹ 電池パックが取り付けられているときは、電池パックを取り外します。
（8 ページの「USIM カードの取り外しかた」の手順 ❹ 参照）

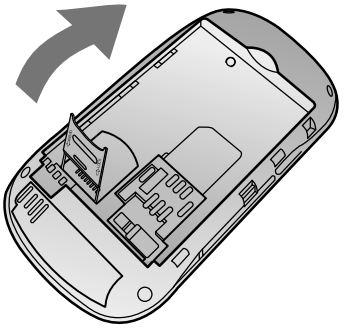
❺ 金属のカバーを「OPEN ⇨」の方向に、カチッと音がするまでスライドさせ、矢印の方向へ持ち上げます。



❻ メモリカードを取り外します。



❼ 金属のカバーを矢印の方向に倒し、「⇨ LOCK」の方向に、カチッと音がするまでスライドさせます。



❽ 電池パックを取り付けます。
（8 ページの「USIM カードの取り外しかた」の手順 ❻ 参照）

❾ 電池カバーを取り付けます。
（8 ページの「USIM カードの取り外しかた」の手順 ❼ 参照）

- メモリカードを取り付け／取り外す際は、必要以上の力を掛けないでください。手や指を傷つけたり、メモリカードの破損の原因となります。
- メモリカードは無理に取り付けようとしないでください。破損することがあります。また、取り出したメモリカードは紛失しないよう、ご注意ください。

電池パックについて

電池パックを取り付ける

本製品をお使いになる前に、電池パックを取り付けてください。電池パックの取り付けかた／取り外しかたについては、7 ページの「USIM カードの準備」を参照してください。

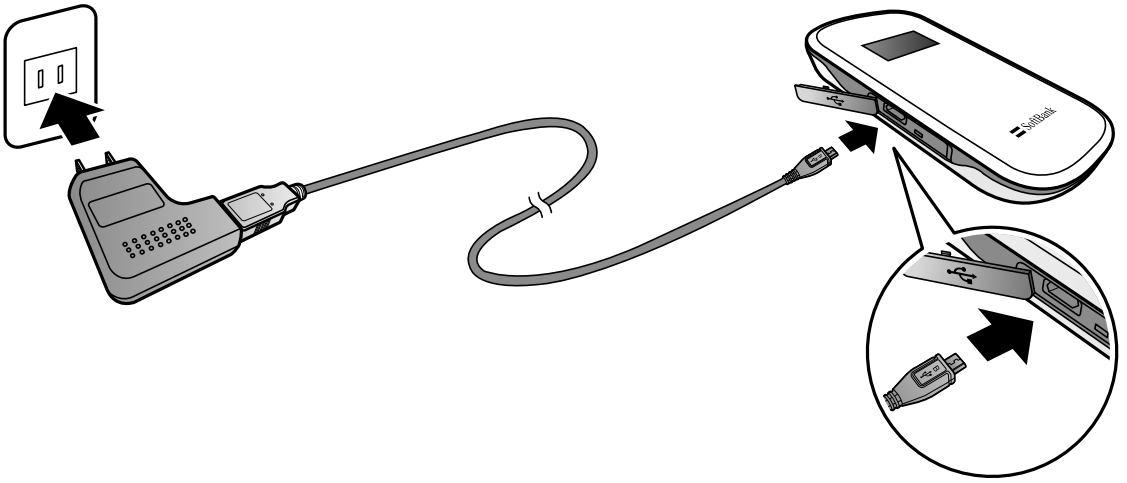
- 電池パックを取り外すときは、必ず本製品の電源を切ってください。電源が入った状態で電池パックを取り外すと、本製品が正常に動作しなくなったり、その他の異常が発生するおそれがあります。

電池パックを充電する

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

AC アダプタで充電する

1. 本製品の外部接続端子に micro USB ケーブルを接続します。
2. AC アダプタと、micro USB ケーブルの USB プラグを接続します。
3. AC アダプタのプラグを家庭用 AC コンセントに差し込みます。

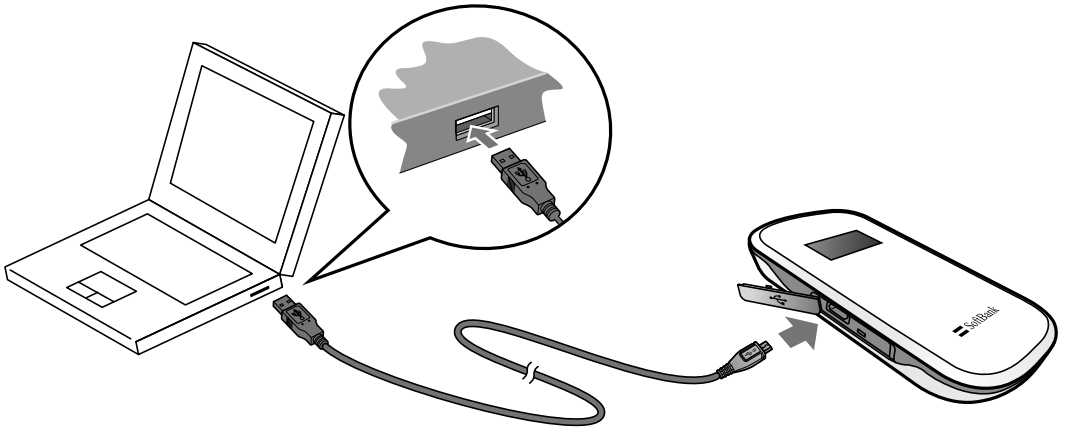


パソコンに接続して充電する

1. 本製品の外部接続端子に micro USB ケーブルを接続します。

❷ micro USB ケーブルの USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。

- 本製品を初めてパソコンに接続したときは、デバイスドライバのインストーラーが自動的に起動します。詳しくは取扱説明書を参照してください。



- パソコンに micro USB ケーブルで接続して充電する場合、本製品の温度などにより充電されない場合がありますのでご注意ください。

電池残量の表示について

電池パックの電池残量は、ディスプレイ上部の電池残量表示で確認できます。電池切れに近い状態になると、電池残量表示が点滅します。
詳しくは 5 ページの「ディスプレイの表示」を参照してください。

電池パック充電時のご注意

電池パックを充電するときは、次の内容にご注意ください。

- 電池パック単体では充電できません。必ず本製品に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 必ず付属の AC アダプタを使用するか、付属の micro USB ケーブルでパソコンに接続して充電してください。
- 使用していない状態でも電池パックは放電します。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。
- 充電時間／使用時間の目安

充電時間※ 1	連続動作時間※ 2	連続通信時間※ 2
約 4 時間（AC アダプタ） 約 5 時間（USB 接続）	約 100 時間	約 4 時間

※ 1: 充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などによって異なります。

※ 2: 連続動作時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況などにより変動します。

- 電池パックの利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。正しい手順で電池パックを充電しても利用可能時間が短い場合は、指定の新しい電池パックに交換してください。

無線 LAN で接続する

ニンテンドー DS を接続する

ここでは、ニンテンドー DS シリーズ※で、ニンテンドー Wi-Fi コネクション対応ソフトを使用した場合を例にして説明しています。

※ ニンテンドー DS シリーズとは、ニンテンドー 3DS ／ DSi LL ／ DSi ／ DS Lite ／ DS の総称です。ニンテンドー 3DS ／ DS Lite ／ DS で接続確認を行っています。

手順で使用している画面例は、すべてニンテンドー DS Lite のものです。

❶ 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

❷ ニンテンドー DS でニンテンドー Wi-Fi コネクション対応ソフトを起動し、「Wi-Fi コネクション設定」画面を表示します。

- ニンテンドー DSi の場合は、ニンテンドー DSi メニューから「本体設定」をタッチし、「インターネット」をタッチしてください。
- ニンテンドー 3DS の場合は、HOME メニューから「本体設定」をタッチし、「インターネット設定」をタッチしてください。
- 操作方法については、各ソフトの取扱説明書を参照してください。

❸「Wi-Fi 接続先設定」をタッチします。

- ニンテンドー DSi の場合は、「接続設定」をタッチしてください。
- ニンテンドー 3DS の場合は、「インターネット接続設定」をタッチしてください。

❹「未設定」と表示されている接続先の 1 つをタッチします。

- ニンテンドー 3DS の場合は、「接続先の登録」、「自分で設定する」の順にタッチしてください。

❺「アクセスポイントを検索」をタッチします。

❻ 一覧画面から本製品の「SSID」(＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊)が表示されている項目をタッチします。

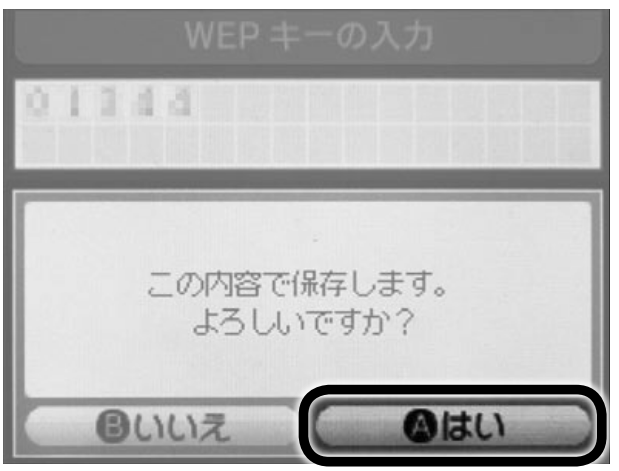
- 「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。

❼ WEP キーを正しく入力し、「決定」をタッチします。

- WEP キーについては、同梱のシールを確認してください。

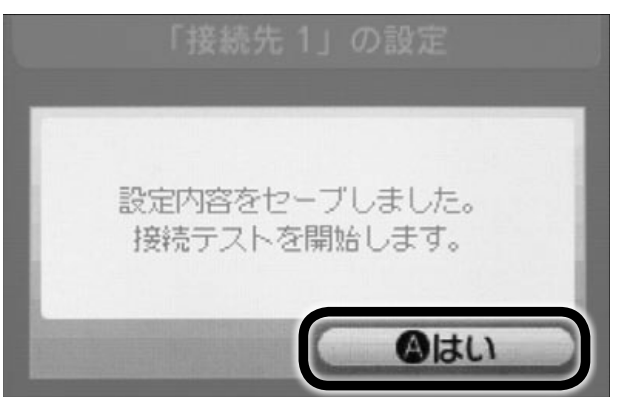
❽「はい」をタッチします。

- ニンテンドー 3DS の場合は、「OK」をタッチしてください。



❾「はい」をタッチします。

- ニンテンドー 3DS の場合は、「OK」をタッチしてください。



接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。
接続に成功すると本機ディスプレイの無線 LAN 機器接続数表示のカウントが 1 増えます（例：0→1）。

PSP を接続する

画面表示や手順は、PSP-2000/PSP-3000 で、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。PSP-1000 ※を使用した場合や、その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSP の取扱説明書などを参照してください。
※ PSP-1000 のシステムソフトウェア ver1.52 以前では、一部手順が異なります。

❶ 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

❷ PSP のワイヤレス LAN スイッチをオンにします。

❸ PSP のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」の順に選択し、○ボタンを押します。

❹「インフラストラクチャーモード」を選択し、○ボタンを押します。

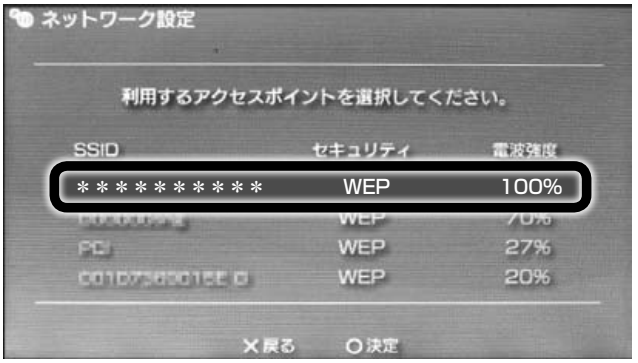
❺「[新しい接続の作成]」を選択し、○ボタンを押します。

- PSP-1000 の場合は、この後、接続名を入力して方向キー「▷」を押します。

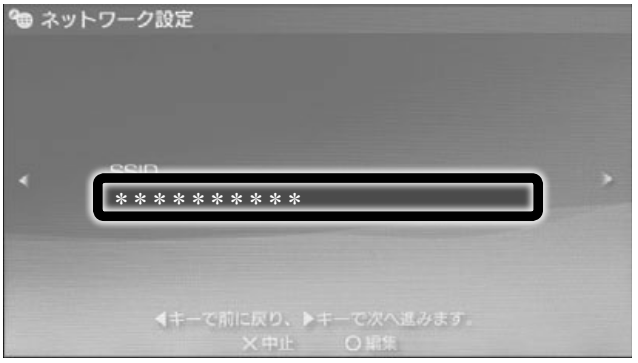
❻「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押します。

❼ 一覧画面から本製品の「SSID」（＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊）が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。

- 「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



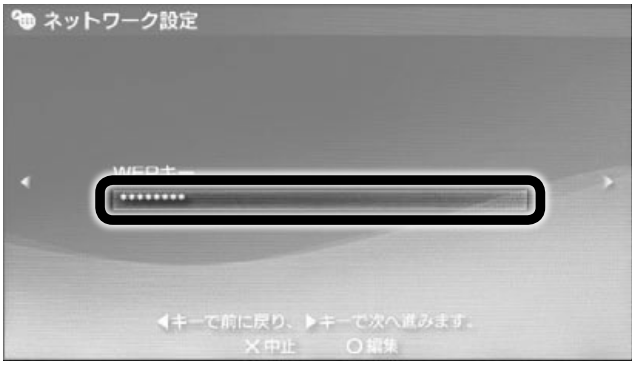
❽ 表示された SSID を確認し、方向キー「▷」を押します。



❾ 「WEP」を選択し、方向キー「▷」を押します。

❿ ○ボタンを押して WEP キーを正しく入力し、方向キー「▷」を押します。

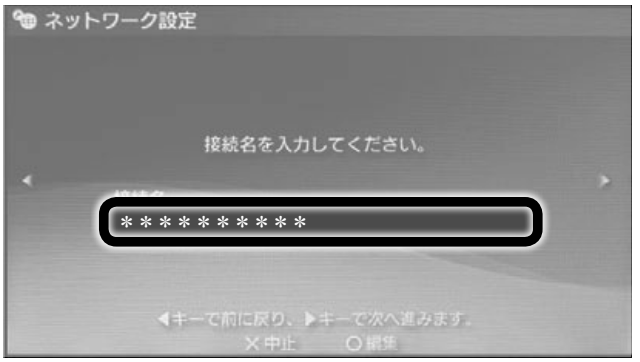
- WEP キーについては、同梱のシールを確認してください。



⓫ 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押します。

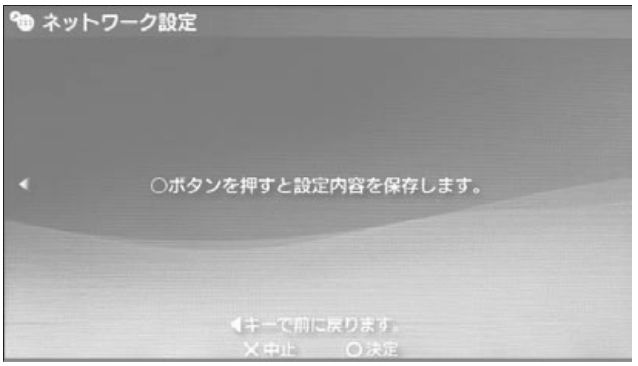
⓬ 接続名を確認し、方向キー「▷」を押します。

- PSP-1000 の場合、この画面は表示されません。手順 ⓭ へお進みください。



⓭ 設定一覧を確認し、方向キー「▷」を押します。

⓮ ○ボタンを押します。



⓯ ○ボタンを押します。

⓰ 接続テストが始まります。

テストの結果が表示されたら設定完了です。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線LAN 機器接続数表示のカウントが 1 増えます（例：0→1）。

Wii を接続する

画面表示や手順は、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、Wii の取扱説明書などを参照してください。

❶ 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

❷ Wii メニュー画面から、「Wii」を選択します。

❸「Wii 本体設定」を選択します。

❹「▷」を選択して、「Wii 本体設定 2」画面を表示させます。

❺「インターネット」を選択します。

❻「接続設定」を選択します。

❼「未設定」と表示されている接続先の 1 つを選択します。

❽「Wi-Fi 接続」を選択します。

❾「アクセスポイントを検索」を選択します。

❿「OK」を選択します。

⓫ 一覧画面から本製品の「SSID」（＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊）が表示されている項目を選択します。

- 「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

⓬ WEP キーを正しく入力し、「OK」を選択します。

- WEP キーについては、同梱のシールを確認してください。

⓭「OK」を選択します。

⓮「OK」を選択します。

接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。
接続に成功すると本機ディスプレイの無線 LAN 機器接続数表示のカウントが 1 増えます（例：0→1）。

PS3 を接続する

画面表示や手順は、無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PS3 の取扱説明書などを参照してください。

❶ 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

❷ PS3 のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット接続設定」の順に選択します。

❸「はい」を選択し、○ボタンを押します。

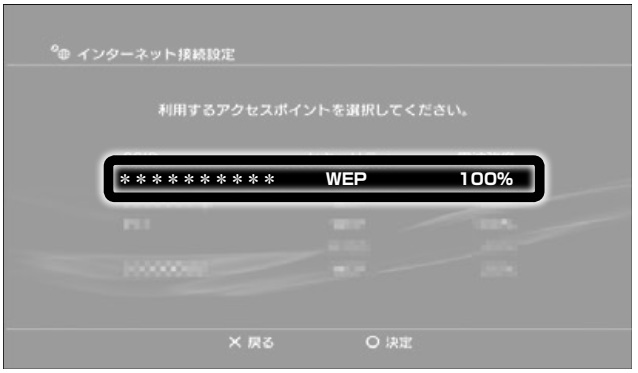
❹「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押します。

❺「無線」を選択し、方向キー「▷」を押します。

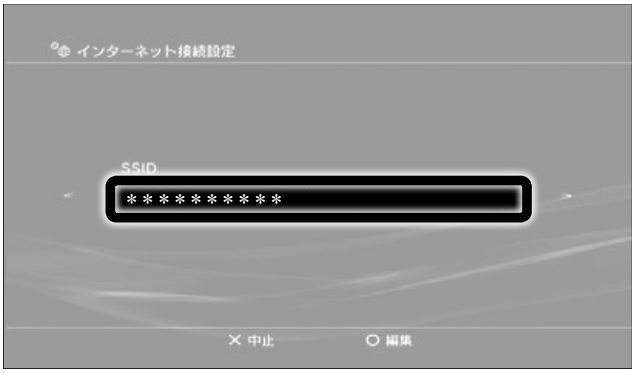
❻「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押します。

❼ 一覧画面から本製品の「SSID」（＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊）が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。

- 「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



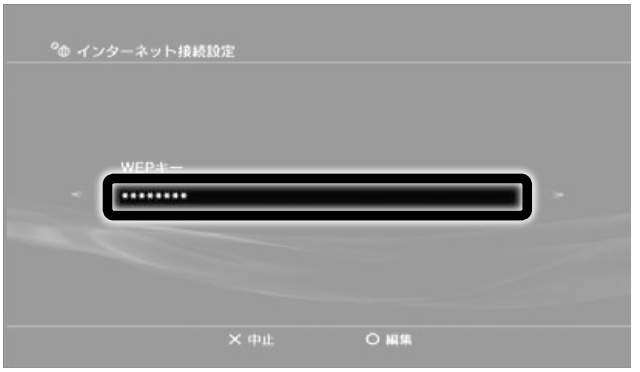
❽ 表示された SSID を確認し、方向キー「▷」を押します。



❾ 「WEP」を選択し、方向キー「▷」を押します。

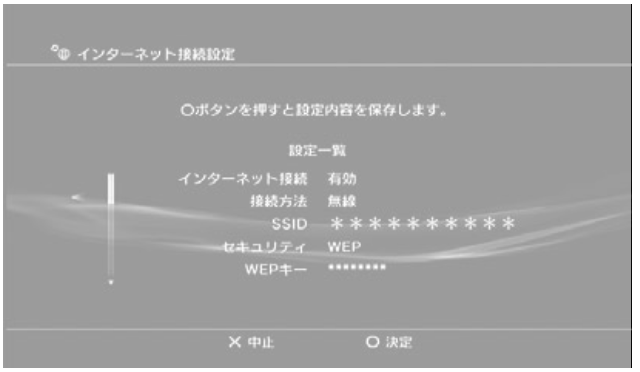
❿ ○ボタンを押して WEP キーを正しく入力し、方向キー「▷」を押します。

- WEP キーについては、同梱のシールを確認してください。



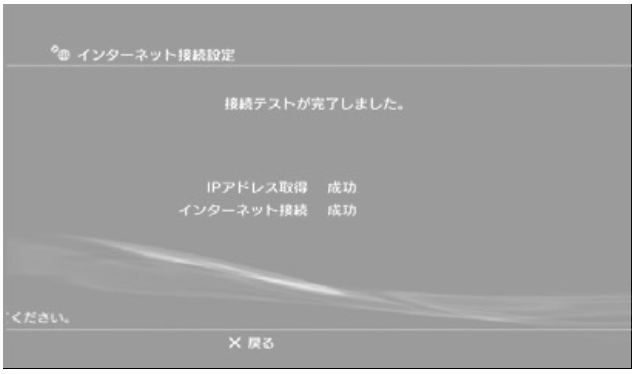
⓫ 設定一覧を確認し、○ボタンを押します。

設定が保存されます。



⓬ ○ボタンを押します。

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。



接続に成功すると本機ディスプレイの無線 LAN 機器接続数表示のカウントが 1 増えます（例：0→1）。

WPS 対応の無線 LAN 端末を接続する

設定が WEP の場合、本製品の WPS ボタンはご使用になれません。お買い上げ時は WEP に設定されていますので、ユーティリティを使用して無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式を変更してください。ユーティリティについて詳しくは取扱説明書をご参照ください。

1 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

2 無線 LAN 端末の無線 LAN 機能をオンにし、必要に応じて WPS 設定の準備操作を行います。

3 本製品の WPS ボタンを約 4 秒以上押します。

ディスプレイに「WPS Processing」が表示されます。

4 無線 LAN 端末で WPS 機能の接続操作を行います。

設定に成功すると、「WPS Succeed」が表示されます。

- お使いの無線 LAN 端末によって操作は異なります。

5 無線 LAN 端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行ってください。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線 LAN 機器接続数表示のカウントが 1 増えます（例：0→1）。

Windows パソコンを接続する（Windows 7、Windows Vista）

画面表示や手順は Windows 7で、本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

2 パソコンの無線 LAN 機能をオンにします。

3 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順にクリックします。

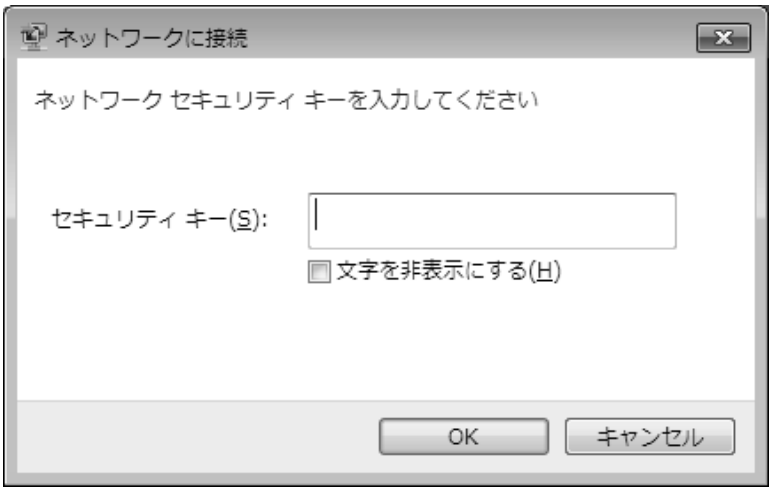
4 「ネットワークに接続」をクリックします。

❺ 本製品の「SSID」（＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊）が表示されている項目をクリックして選択し、「接続」をクリックします。

- 「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

❻ 暗号化キーを「セキュリティキ ー」に正しく入力し、「OK」をクリックします。

- Windows Vista の場合は、暗号化キーを「セキュリティ キーまたはパスフレーズ」に正しく入力し、「接続」をクリックします。
- 暗号化キーについては、同梱のシールを確認してください。



接続に成功すると本機ディスプレイの無線 LAN 機器接続数表示のカウントが 1 増えます（例：0→1）。

Windows パソコンを接続する(Windows XP)

本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WEP」の場合を例にして説明しています。

❶ 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

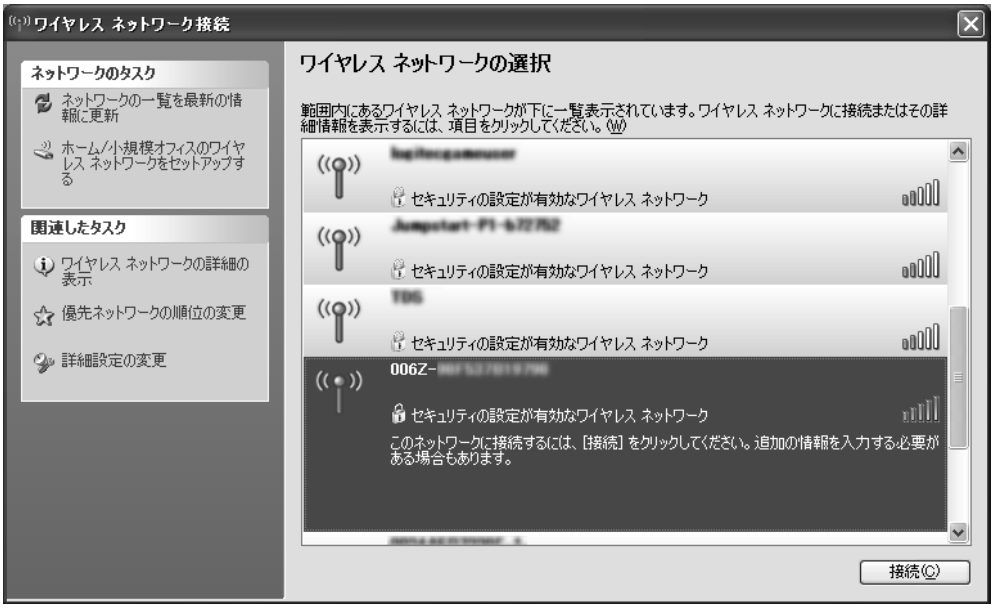
❷ パソコンの無線 LAN 機能をオンにします。

❸「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順にクリックします。

❹「ワイヤレス ネットワーク接続」をクリックし、「ネットワークタスク」から「利用できるワイヤレス ネットワークの表示」をクリックします。

❺ 本製品の「SSID」(＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊)が表示されている項目をクリックして選択し、「接続」をクリックします。

- 「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



❻ 暗号化キーを「ネットワーク キー」、「ネットワーク キーの確認入力」に正しく入力し、「接続」をクリックします。

- 暗号化キーについては、同梱のシールを確認してください。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線 LAN 機器接続数表示のカウントが 1 増えます（例：0→1）。

Mac を接続する

画面表示や手順は Mac OS X 10.6 で、本製品の無線 LAN セキュリティ設定の暗号化方式が「WAP」の場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

無線 LAN 機能がオンになり、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

2 アップルメニューから「システム環境設定 ...」をクリックし、「ネットワーク」をクリックします。

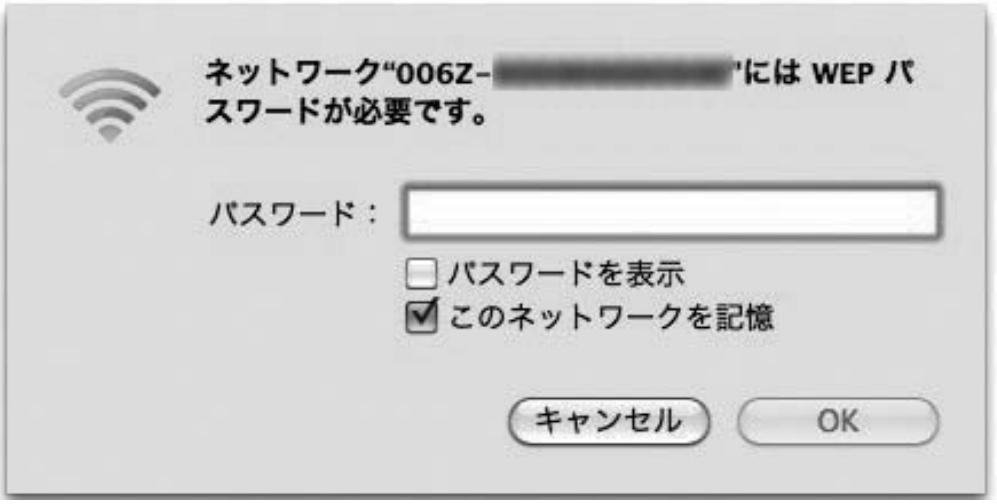
3 「AirMac」をクリックし、「AirMac を入にする」をクリックして無線 LAN 機能をオンにします。

❹「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品の「SSID」（＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊）が表示されている項目を選択します。

- 「SSID」については、同梱のシールを確認してください。
- 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

❺ 暗号化キーを「パスワード」欄に正しく入力し、「このネットワークを記憶」をクリックしてチェックマークを付け、「OK」をクリックします。

- 暗号化キーについては、同梱のシールを確認してください。



❻「ネットワーク名」が本製品の「SSID」（＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊）になっていることを確認します。

接続に成功すると本機ディスプレイの無線 LAN 機器接続数表示のカウントが 1 増えます（例：0→1）。

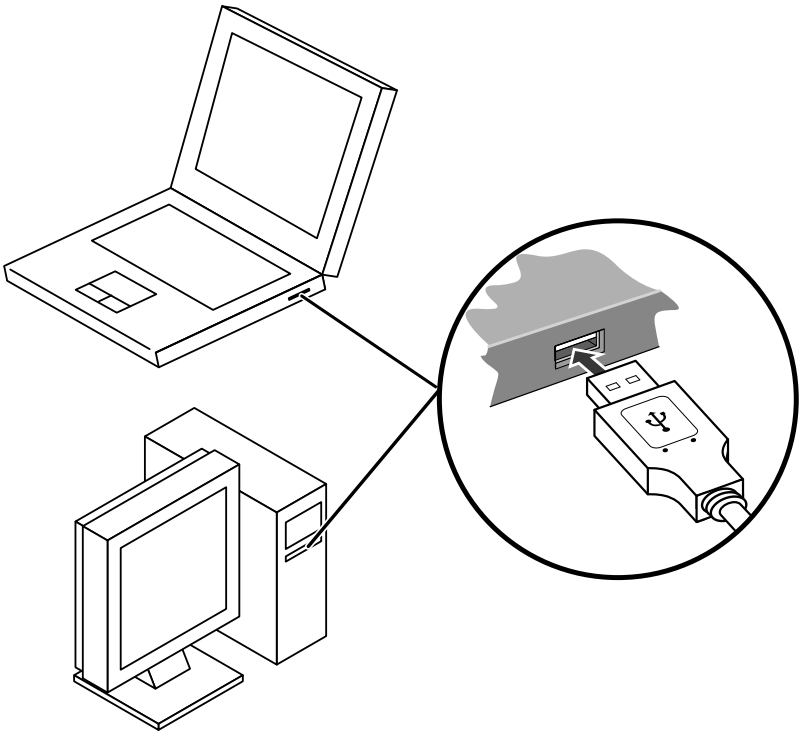
micro USBケーブルで接続する（Windowsパソコン）

Windows パソコンに本製品を取り付ける

1 USIM カードを取り付けた本製品の外部接続端子に micro USB ケーブルを接続します。

2 micro USB ケーブルの USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。

パソコンがデータ通信カード（本製品）を認識します。（パソコンが本製品を認識するまで数秒かかります。）



Windows の場合では、システムからメッセージが表示されたら、本製品の接続完了となります。本製品をはじめて接続したときは、このあとドライバのインストールを行います。27 ページの「ドライバをインストールする」を参照してください。

- 本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド／レジューム）、または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

ドライバをインストールする

本製品にはデバイスドライバ、ユーティリティソフトが保存されています。初めてお使いの場合、デバイスドライバ、ユーティリティソフトが自動的にインストールされます。

- インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- 管理者権限（Administrator）でログインしてください。

1 パソコンの電源を入れ、OS を起動します。

2 本製品をパソコンに接続します。

3 接続後数秒すると、インストーラーが起動します。

- 古いバージョンのユーティリティがすでにインストールされている場合、アンインストールのメッセージが表示されます。その場合は古いバージョンのユーティリティをアンインストールしてからインストールを開始してください。
- インストーラーが自動的に起動しない場合は、取扱説明書を参照してください。

4 「自動再生」の画面が表示されたら、「AutoRun.exe の実行」をクリックします。

- Windows XP の場合は、画面は表示されません。

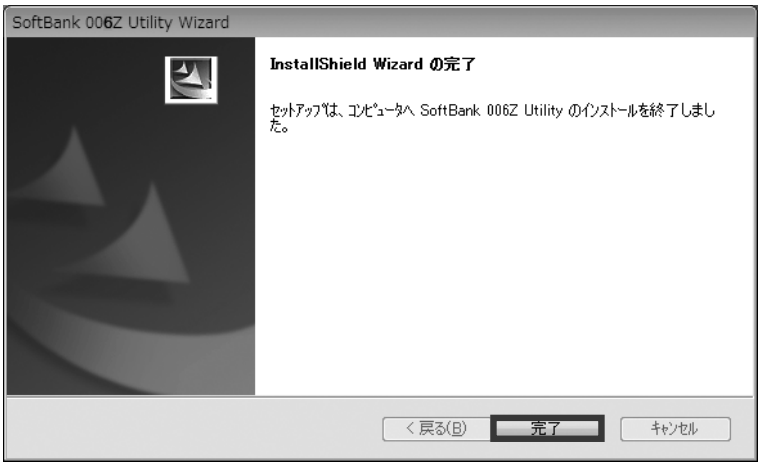
5 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

- Windows Vista の場合は、「続行」をクリックしてください。
- Windows XP の場合は、画面は表示されません。

6 「設定言語の選択」の画面が表示されたら、「日本語」を選択して「OK」をクリックします。

7 「SoftBank 006Z Utility セットアップへようこそ」の画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。

8 次の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。



9 デスクトップにユーティリティのショートカットアイコンが表示され、バックグラウンドでインストールが行われます。Web ブラウザが起動し、「SoftBank 006Z Utility」の画面が表示されたら、インストールが完了です。

• うまく起動しない場合などは再起動してください。

インターネットに接続する

1 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

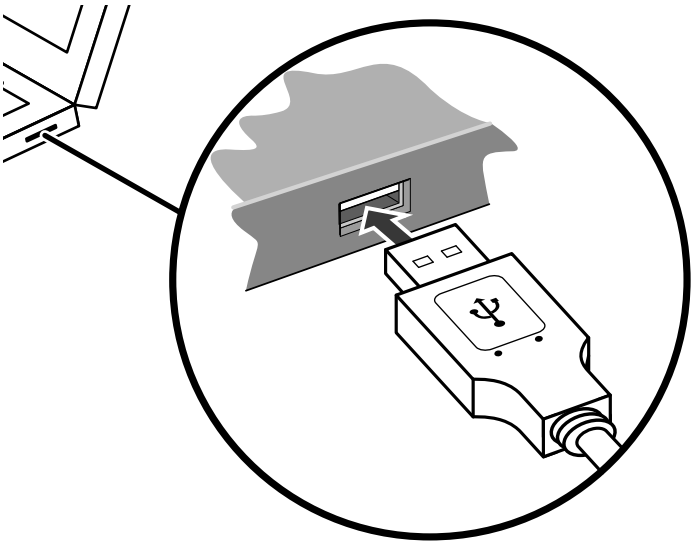
ディスプレイに「Connected」と表示され、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

micro USB ケーブルで接続する(Mac)

Mac に本製品を取り付ける

USIM カードを取り付けた本製品を Mac の USB ポートに接続します。Mac が本製品を認識します。(Mac が本製品を認識するまで数秒かかります。)



Mac OS X の場合では、「SoftBank 006Z」フォルダが自動的に表示されたら、本製品の接続完了となります。
ユーティリティのインストールについては 30 ページの「ドライバをインストールする」を参照してください。

- 本製品を Mac に取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、Mac を起動する前に本製品を取り外してください。

ドライバをインストールする

本製品にはデバイスドライバ、ユーティリティソフトが保存されています。初めてお使いの場合、ドライバ、ユーティリティソフトが自動的にインストールされます。
画面表示、手順は Mac OS 10.6 を例としています。

- インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。

1 Mac の電源を入れ、OS を起動します。

2 本製品を Mac に接続します。

デスクトップに アイコンが表示されます。ダブルクリックすると、インストーラパッケージ「SoftBank 006Z Utility」が開きます。

3 「SoftBank 006Z Utility」をダブルクリックすると、インストールが始まり、次の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。

- ご使用の Mac に本製品以外の ZTE 社製ユーティリティがインストールされている場合は、ご利用されていた製品の取扱説明書を参照してアンインストールを実施してからインストールしてください。
- 本製品の最新のユーティリティのみがインストールされていることをご確認のうえご使用ください。

❹ 「"Macintosh HD" に標準インストール」の画面が表示されます。「インストール」をクリックします。

- 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

❺ 認証の画面が表示されます。お使いの Mac の名前(ユーザー名)とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。

❻ インストールが始まります。

❼ 次の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。

❽ Web ブラウザが起動し、「SoftBank 006Z Utility」の画面が表示されたら、インストールが完了です。

• うまく起動しない場合などは再起動してください。

インターネットに接続する

❶ 本製品の電源ボタンを約 3 秒以上押して電源を入れます。

ディスプレイに「Connected」と表示され、インターネットへ接続した状態になります。

- お買い上げ時には「自動接続」に設定されていますが、ユーザーが手動で切り替えたい場合は、本機の CONNECT ボタンを 4 秒以上押して切り替えるか、本機をパソコンに接続して SoftBank 006Z Utility を使う必要があります。詳しくは本書の 35 ページの「インターネットに接続する／切断する」を参照してください。

SoftBank 006Z Utility の概要とインターネット接続方法

ネットワーク設定の変更等はユーティリティが必要です。ユーティリティを使用するには、パソコンが必要です。micro USB ケーブルまたは無線 LAN で接続したパソコンから、Web ブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。SoftBank 006Z Utility について詳しくは取扱説明書をご参照ください。

- 無線 LAN で接続したパソコンから、SoftBank 006Z Utility で「Wi-Fi 設定」の設定内容を変更すると、無線 LAN の接続が切れることがあります。再接続するには Wi-Fi 機器を再接続する必要がありますのでご注意ください。

SoftBank 006Z Utility の概要

SoftBank 006Z Utility の起動

1 パソコンを起動し、本製品と micro USB ケーブルまたは無線 LAN で接続します。

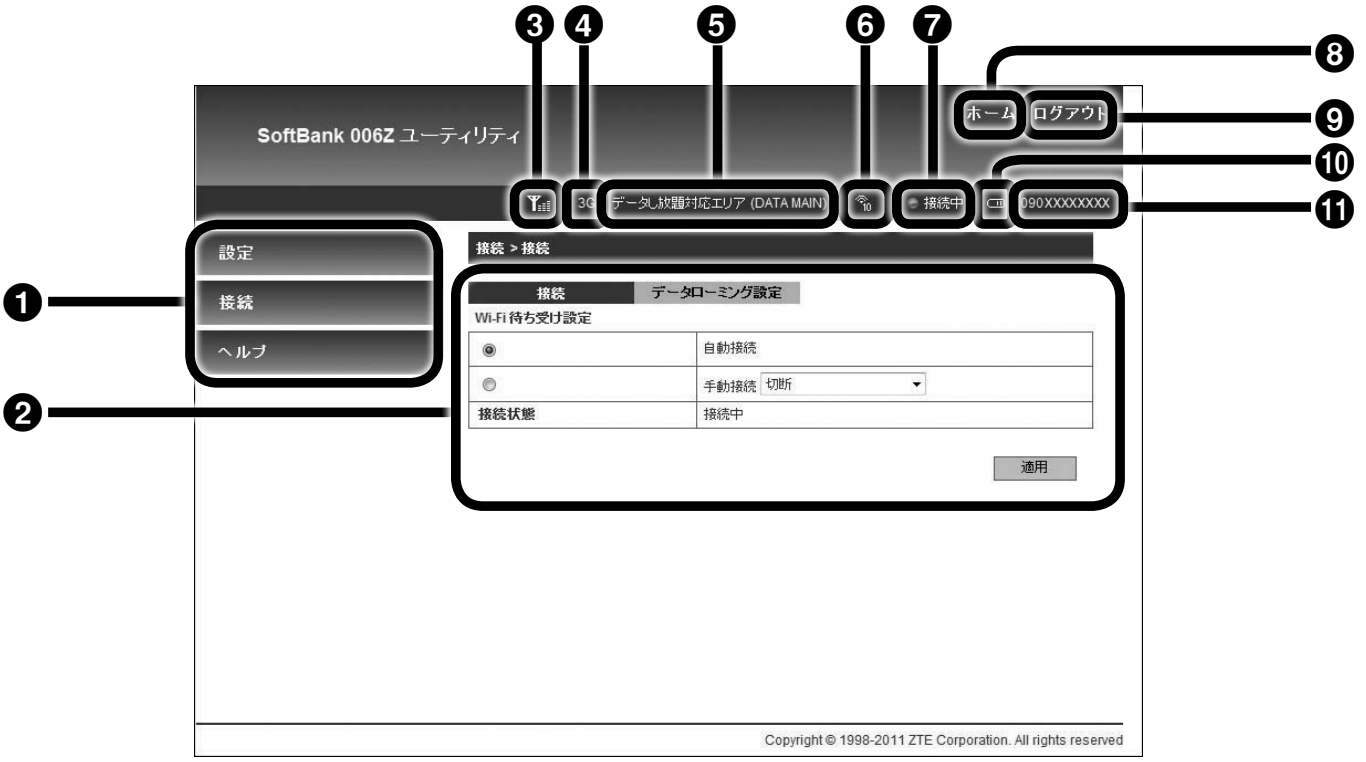
2 デスクトップ上にある をダブルクリックします。

SoftBank 006Z Utility の画面が表示されます。

3 管理者パスワード用パスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。

- お買い上げ時、管理者用パスワードには「admin」が設定されています。管理者用パスワードについては、取扱説明書を参照してください。
- 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

SoftBank 006Z Utility 画面について



❶ メニュー
メニュー項目をクリックして、設定ページを切り替えます。

❷ 設定ページ
各機能の設定／情報画面が表示されます。

❸ 電波状態表示
電波状態を表示します。

❹ 通信システム表示
通信システム名を表示します。

❺ 通信エリア名表示
通信エリア名を表示します。

❻ 無線 LAN 端末の数
同時に接続している無線 LAN 端末の数を表示します。

❼ ネットワーク接続状態表示
ネットワーク接続状態を表示します。

❽ ホームボタン
クリックすると、ログイン直後の SoftBank 006Z Utility 画面に戻ります。

❾ ログアウト
クリックすると SoftBank 006Z Utility からログアウトします。

❿ 電池残量表示
- ⇒ ：電池残量「大」⇒「小」
- ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ：充電中

⓫ 電話番号
本機に挿入している USIM の電話番号です。

インターネットに接続する／切断する

インターネットへの接続／切断を SoftBank 006Z Utility 画面から操作できます。

❶ メニューリストから「接続」をクリックします。

❷ 接続メニューで「自動接続」にチェックをつけて、「適用」をクリックします。

- 「手動接続」のプルダウンメニューで「接続」を選択して「適用」ボタンをクリックしても、インターネットに接続できます。

❸ 切断するときは、「手動接続」のプルダウンメニューで「切断」を選択して、「適用」をクリックします。

困ったときは

1. 無線 LAN 端末を接続できない

1. 本製品が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してくだい。
2. WPS 機能で接続できない場合は、無線 LAN 端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線 LAN 機能を手動で設定する必要があります。詳しくは取扱説明書を参照してください。
3. WPS 用の PIN コードが指定された無線 LAN 端末を接続する場合は、正しい PIN コードを設定しているか、確認してください。詳しくは取扱説明書を参照してください。
4. 正しい WEP キーを入力しているか、確認してください。WEP キーを忘れた場合は、本製品をリセットするか、取扱説明書を参照して WEP キーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。
5. WPA または WPA2 の暗号化方式を設定している場合は、正しい WPA 事前共有キーを設定しているか、確認してください。WPA 事前共有キーを忘れた場合は、取扱説明書を参照して WPA 事前共有キーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。
   また、無線 LAN 端末によっては、WPA/WPA2 の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線 LAN 端末の取扱説明書を参照してください。

2. パソコンが本製品を認識しない

❶ 本製品が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。

❷ 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

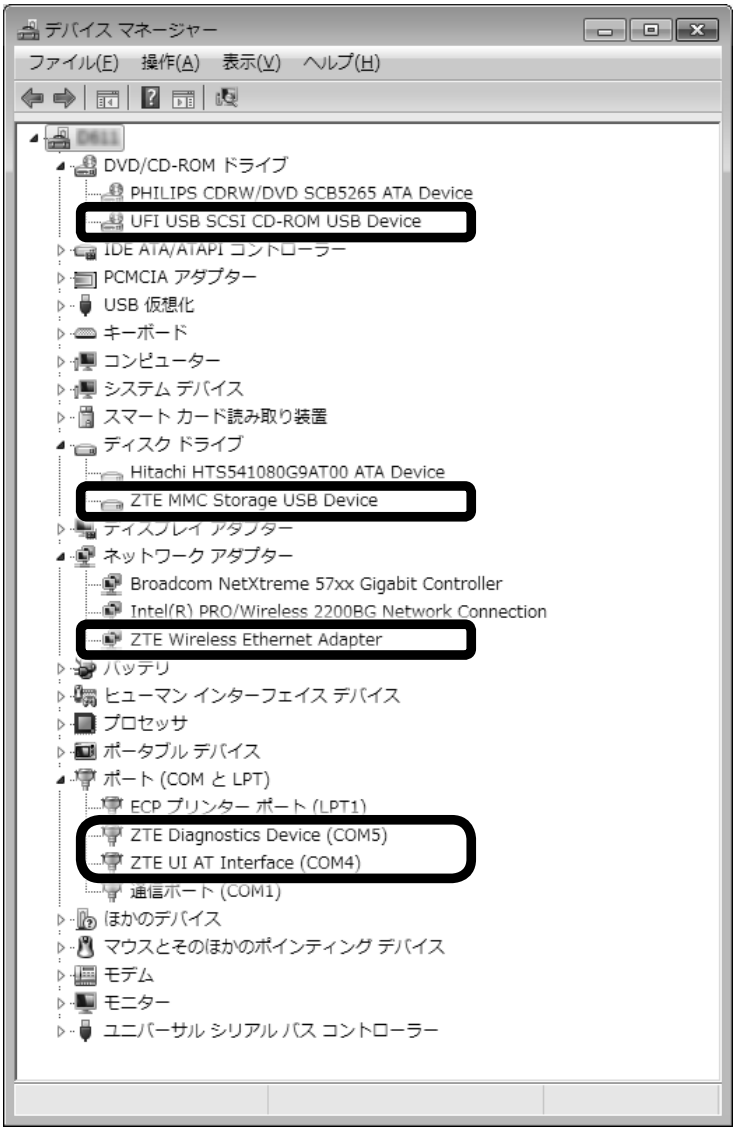
●Window 7 および Windows Vista の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

❶「コンピューター」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」をクリックして、「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」（Windows 7 の場合。Windows Vista の場合は「続行」）をクリックします。

❷「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャー」をクリックします。

• Windows XP をお使いの場合、「マイ コンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャ」をクリックします。

❸線で囲まれたデバイスが表示されることを確認してください。（COM ポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。）



3. 本製品をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しない

システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、数秒程度お待ちください。
一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、本製品を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。
なお、自動起動できない場合は、取扱説明書を参照してください。

4. インターネットへの接続が失敗した

サービスエリア内であることをご確認ください。

- 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。
- SoftBank 006Z Utility を起動し、3G 設定やネットワーク関連設定が正しく設定されていることを確認してください。詳しくは、取扱説明書を参照してください。

5. 通信がすぐに切れる

❶ 本製品とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。

❷ 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。

❸ 本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。

❹ 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

6. 通信速度が遅く感じる

電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

7.PIN コードを忘れた／ PIN ロック解除コード(PUK コード)を知らない／ USIM カードが完全ロック状態である

お問い合わせ先（60 ページ）までご連絡ください。

8.USIM カードが認識されない

❶ USIM カードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳しくは 7 ページの「USIM カードの取り付けかた」を参照してください。

❷ USIM カードが変形していないことを確認してください。

❸ USIM カードの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。

❹ USIM カード(特に金属端子部分)が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。

❺ **お問い合わせ先**(60 ページ)までご連絡ください。

9. 管理者権限(Administrator)でログインしているのかわからない

● Windows 7 および Windows Vista の場合

❶スタートメニュー →［コントロールパネル］をクリックして、［コントロールパネル］画面を表示します。
❷［ユーザー アカウントと家族のための安全設定］をクリックして、次の画面で［ユーザー アカウント］をクリックします。
❸画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

● Windows XP の場合

❶［スタート］をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
❷「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。
- 「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。

❸［スタート］→［コントロールパネル］をクリックして、［コントロールパネル］画面を表示します。
❹［ユーザー アカウント］をクリックします。
❺表示された画面のユーザー名から、❷ で調べたユーザー名を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

10. 国内から国外に移動した場合、圏外のままとなり使用できない

電源をいったん切り、再度入れ直してください。

11. 本製品の設定を購入時の状態に戻したい

● 本体だけでリセットする

❶ WPS ボタンと電源ボタンを同時に約 5 秒以上押します。

● SoftBank 006Z Utility を使用してリセットする

❶ SoftBank 006Z Utility を起動します。

❷「設定」→「端末設定」→「端末設定リセット」

❸「工場出荷状態へ戻す」をクリックします。

12. ユーティリティ画面に解約した電話番号が表示される

お客様のご契約内容や解約方法によって、解約後もユーティリティ画面に電話番号が表示されることがあります。

13. 急に使用できなくなった

接続方法が変更されている可能性があります。本体のディスプレイの表示で接続モードを確認してください。

● 接続方法が手動の場合

CONNECT ボタンを約４秒以上押すと、インターネット接続の自動／手動を切り替えることができます。自動接続に設定してください。また、ユーティリティを使用してパソコン上から自動／手動を切り替えることもできます。詳しくは P.35 の「インターネットに接続する／切断する」をご参照ください。

● 接続方法が自動の場合

電源をいったん切り、再度入れ直してください。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

安全のために

こんな使いかたはやめましょう。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
故障などの原因となります。

本機を加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。
故障などの原因となります。

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用・放置しないでください。
機器の変形・故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

マナーを守ろう！

本機を快適に使うために、マナーを守りましょう。

電車の中では、周りの方にご迷惑にならないよう、ご注意ください。新幹線の中では、デッキなど迷惑にならない場所まで移動して使用してください。

安全のために使用が禁止されています

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

病院、研究所など本機の使用が禁止されている場所では、使用しないでください。医療機器などに影響をおよぼす場合があります。

電車やバスなどの優先席近くでは使用しないでください。ペースメーカなど生命にかかわる機器に影響をおよぼすことがあります。

ゴルフ場など野外で雷鳴が聞こえたときは、落雷の恐れがありますので、使用しないでください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。
※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIM カード、AC アダプタ、micro USB ケーブルの取り扱いについて（共通）

⚠ 危険

指示

本機に使用する電池パック・AC アダプタ・micro USB ケーブルは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた本機をパソコンに取り付けると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用・放置しないでください。

機器の変形・故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

本機に電池パックを取り付けたり、AC アダプタ・micro USB ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠ 警告

禁止

本機・電池パック・AC アダプタ・micro USB ケーブルを加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・AC アダプタ・micro USB ケーブルの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、本機を使用しないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

故障などの原因となります。

指示

使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、本機を接続したパソコンの電源をお切りください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

禁止

外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠ 注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。

使用中においても指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠ 危険

禁止

火の中に投下しないでください。

電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。

失明などの原因となります。

⚠ 警告

指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。

皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。

異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠ 注意

禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠ 警告

禁止

本機をズボンのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。

無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機を使用しないでください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では本機を使用しないでください。

機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。

⚠注意

禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	材質／表面処理
本体	PC 樹脂
ディスプレイパネル	アクリル樹脂
操作キー	PC
USIM カバー	PC

禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

USIM カード、メモリカードの取り扱いについて

⚠ 注意

禁止

メモリカードスロットにメモリカード以外のものを入れないでください。
発熱・感電・故障の原因となります。

禁止

メモリカードのデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、メモリカードを取り出さないでください。
データ消失・故障の原因となります。

禁止

メモリカードは対応品以外のものを使用しないでください。
データ消失・故障の原因となります。記憶容量が 32G バイトまでのメモリカードに対応しています。

禁止

USIM カードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。
故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。

禁止

USIM カードは指定以外のものを使用しないでください。
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

AC アダプタ、micro USB ケーブルの取り扱いについて

⚠ 警告

禁止

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
AC アダプタ： AC100V ～ 240V
（家庭用 AC コンセント専用）
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに AC アダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

指示

プラグにほこりがついたときは、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。
火災の原因となります。

指示

AC アダプタをコンセントに差し込むときは、AC アダプタのプラグや micro USB ケーブルの端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手で AC アダプタのプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、AC アダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。

⚠ 注意

電源プラグを抜く	**お手入れの際は、コンセントから、必ず AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。** 感電などの原因となります。
指示	**AC アダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。** コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。
禁止	**AC アダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。** けがや故障の原因となります。
禁止	**汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のこもった衣服のポケットなどに入れないでください。** 汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。
禁止	**micro USB ケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。** **また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。** micro USB ケーブルの破損により感電・発熱・発火の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠ 警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成 13 年 3 月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、本機の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは、本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機を使用しないでください。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化･消失することがあります。情報内容の変化･消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
  - 誤った使いかたをしたとき
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
  - 動作中に電源を切ったとき
  - 故障したり、修理に出したとき
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で利用する USIM カードは、一部機種（これまで当社より発売された機種を含む）ではご利用になれません。
- 充電中や長時間連続でご使用された場合、本機が熱くなることがあります。
- 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。取り扱いにはご注意ください。
- 充電中 AC アダプタが熱くなることがあります。

航空機内でのご使用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では本機を使用しないでください。機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機は防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

Wi-Fi(無線 LAN)について

■ 無線 LAN に関するご注意

● 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - 近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

● 周波数帯域について

無線 LAN 搭載機器が使用している周波数帯は、本製品の電池カバーを取り外した中に記載されています。

2.4	:	周波数 2400MHz 帯を使用する無線装置であることを示します。
DS/OF	:	変調方式が DSSS、OFDM であることを示します。
4	:	想定される与干渉距離が 40m 以下であることを示します。
■■■	:	2400MHz ～ 2483.5MHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

無線 LAN を海外で利用する場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件を確認のうえ、ご利用ください。

2.4GHz 機器使用上の注意事項

無線 LAN 搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいたうえで、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

■ 無線 LAN 利用時のセキュリティに関するご注意

無線 LAN は、LAN ケーブルの代わりに、電波を利用してパソコンなどの無線 LAN 端末と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。

その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物（壁など）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。本製品は、お買い上げ時の状態でセキュリティ機能が働くように設定されています。ただし、安全性を考慮して、お買い上げ時のセキュリティ設定を変更してお使いになることをお勧めします。セキュリティ機能の設定方法については、取扱説明書およびお使いの無線 LAN 端末の取扱説明書を参照してください。

- 無線 LAN の仕様上、特殊な方法によってセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解いただいたうえでお使いください。
- セキュリティ設定などについて、お客様で対処できない場合には、**お問い合わせ先**（60 ページ）までご相談ください。
- 無線 LAN 機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題についても、当社は保証いたしかねますのでご了承ください。

知的財産権について

ZTE、ZTE 中興およびロゴは、ZTE Corporation の中国およびその他の国における商標または登録商標です。
Copyright © 2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft®、Windows®、Internet Explorer、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation 及びその他の国における登録商標です。
Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。

Apple、Apple のロゴ（Mac、Mac OS、Macintosh、QuickTime）は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Certified®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™ とそのロゴは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

PlayStation、PS3、PSP は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標または登録商標です。

Wii、ニンテンドー DS、ニンテンドー DS Lite、ニンテンドー DSi、ニンテンドー DSi LL は、任天堂の登録商標です。
ニンテンドー 3DS およびニンテンドー Wi-Fi コネクションは、任天堂の商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

PIN コードについて

PIN（Personal Identification Number）は、不正ユーザーが USIM カードを利用することを防ぐために使われるコードです。
お買い上げ時の USIM カードは、PIN コード認証なし、PIN コードは「9999」に設定されています。
PIN コードの設定／変更方法については、取扱説明書を参照してください。

- 一度 PIN コード認証ありに設定すると、パソコンと接続して PIN コードを入力しないと本機を使用することはできません。ご注意ください。

保証とアフターサービス

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**（60 ページ）または最寄りの**ソフトバンクショップ**へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な連絡先などは控えを取っておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録されているデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（60 ページ）までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

■ ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内：
ソフトバンク携帯電話から 157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付：
ソフトバンク携帯電話から 113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）

IP 電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380（有料）
関西地域	06-7669-0180（有料）
東海地域	052-388-2002（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010（有料）

セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせはこちら

■ データ通信サポート窓口

受付時間 9:00 ～ 20:00
ソフトバンク携帯電話から＊5525（無料）
一般電話から 0088-21-5525（無料）
※海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

■ ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。
+81-3-5351-3491
（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

■ ZTE ジャパンのお客様サポートホームページ

http://www.zte.co.jp/products/handsets/handsets_gallery/

メモ

メモ

ソフトバンクは、
はじめています。
続けていきます。
環境への取り組み。

http://www.softbankmobile.co.jp

2011年8月 第2版発行 ソフトバンクモバイル株式会社
ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。
機種名:SoftBank 006Z
製造元:ZTEコーポレーション

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。